

盛岡大学附属  
厨川幼稚園

平成24年度

入園案内のしおり



盛岡大学附属厨川幼稚園

## 厨川幼稚園ってこんな幼稚園 大切にしていること～

こうありたいと日々努力！



子ども達にとって幼稚園は自分を安心して出せる場所であること。  
(幼稚園でもありのままの自分を出せるようにと願っています。)



子ども達、そして親御さんも幼稚園が大好きであること。



子ども達が先生を大好きであること。



子ども達の姿が元気で明るいこと・・・楽しそうであること。



教師が子ども一人ひとりをよく理解すること。(これは一番大事！)

厨川幼稚園に初めて来園し、子ども達の様子を見学にいらしたお母様が、『子ども達の表情が明るいですね！とても良いお顔をしてのびのびと遊んでいますね・・・』とお話してくださいました。それはなぜ？子ども達がこの幼稚園が自分の幼稚園(自分の居場所がある)だと感じ、安心して自信を持ちながら生活しているからだと思っています。

園生活の中で子ども達は様々なことを経験し、色々な出来事にぶつかっていきます。楽しいこともいっぱいあるけれど、時には悲しいこともちょっぴり辛いこともあるかもしれません。友達と出会い、けんかをしたり、自分の思うようにならないことを経験したり・・・何もなく過ごせることが良いことではなく、いろいろな経験を通して、いろいろな思いを感じながら成長して行ってほしいと考えています。子ども達一人ひとりの感じ方や思いはそれぞれ違ってきます。一人ひとりが違って良いのです。色々な出来事にぶつかったとき自分で乗り越える力が養えるように、私たちが、子ども達の思いにしっかりと寄り添うことで色々な出来事に安心して向き合える子ども達になれるように、子ども達と共に考えられる教師集団でありたいと思っています。

## 大学附属幼稚園の特色

### ～盛岡大学との連携～

盛岡大学の児童教育学科、盛岡大学短期大学部幼児教育科には、将来教員を目指す学生が通学しており、厨川幼稚園もその勉強の場として幼稚園教諭免許取得の条件である教育実習が行われる教員養成園としての役割を担っております。

年間を通して、実習生やゼミの学生が勉強をしながら子ども達とかかわり、幼稚園行事のお手伝いに参加するなど園児と学生との交流も盛んに行われています。また、大学の幼児教育専門の教員と幼稚園現場の教師とで連携を取りよりよい幼児教育を目指し保育に取り組んでいます。

幼稚園後援会としての、大学教員の講演会や大学図書館の見学など附属幼稚園としての特色が活かされています。

# 🌸 厨川幼稚園での生活 🌸

## 保育時間

月曜日～金曜日

保育時間 8時30分～14時  
預かり保育実施 7時30分～9時  
14時～19時

年に何度か行事の前や長期休業前後に午前保育(11:30降園)があります。

基本的には週5日制を実施しております。

第1土曜日は職員の園内研修日(園児はお休み)先生方の研修も大切にして  
おります。第2、第4土曜日は完全休園日となります。

## 給食

当園は完全給食です。基本的に月～金まで給食です。午前保育の日もありますが、午前保育のときはおやつをだします。年に1、2回ほどお弁当をお願いするときがあります。(りんごもぎ遠足に行くとき等)

給食の調理に関しては月に1度給食担当の先生と栄養士とで給食に関する会議を設け、食材・メニュー・色合い・調理法について話し合い提供しています。メニューについては子ども達が大好きなカレーライス、鳥の唐揚げ、ハンバーグなどの他、いろいろな食材に出会う機会を作っていきたいと思っております。彩りも豊かで、子ども達が喜んで食事できるように家庭的な給食を心掛けております。また、給食の配膳にも気を配り、ご飯、みそ汁は温かい状態で食べられるようにしています。食の細かいお子様には食べることが苦痛にならないように、十分な配慮をしながら指導にあたっております。

アレルギーなどで食事療法を行っているお子さんにも栄養士と連絡を取り合  
って、お子さんに合わせたメニューに対応しておりますので、ご相談下さい。

年長組では小学校へ行く準備として、ご飯、汁、おかずと一つひとつの食器  
をお盆に配膳し、当番活動を通してお手伝いすることの楽しさや喜びを経験で  
きるように指導しております。

## 制服について

通園・降園の際や行事の際に着用します。幼稚園に着いたら元気いっぱい遊べるように着替えをします。

### 【制服にかかる諸費用】

ブレザー・半ズボン・スカート・長トレパン・短パン・幼稚園カバン・絵本カバン・夏帽子・冬帽子全部含めて大体20,000円前後です。(男女、サイズによって若干値段が違ってきます。)ブレザーのしたに着用するブラウス、シャツは白であれば自由です。

尚制服等は卒園したお知り合いの方から譲りうけたものでもかまいません。幼稚園にリサイクルの制服等もおいてありますので、転勤等を考えて「買うのはちょっと・・・」と考えていらっしゃる方には無料でお貸しいたしますので、お気軽にご相談下さい。

## スクールバスについて

利用料月額 4,000円～4,500円(運行距離によって区分されます。)  
同時在園者でスクールバスご利用の方は下のお子さんの分がお安くなります。

### 《現在のバスコース》

- ① 青山・大館町・月が丘・みたけ方面
- ② あすみの・鶴飼・長橋・穴口方面
- ③ 葉の木沢山・巣子・厨川方面

※ バス停留所はできるだけ保護者の方々のご要望にお応えできるように配慮いたしますが、道路規制や渋滞が多い場所、道路幅等の都合でご協力をお願いする場合がございますのでご了承ください。

## 保育料について

《保育料》	19,900円（満3歳児・3歳は20,400円）
※保育料には給食の提供に係る経費及び教材費を含む	
《維持費》	2,600円

上記のもの全てがふくまれているものを一カ月分まとめて納付書で納入していただいております。入園時購入していただく新学期用品代は月々の教材・月刊絵本代に含まれており、毎月分割してお支払いいただいているかたちになります。（入園時に新学期用品代としていただくことはありません。）

## 預かり保育について

厨川幼稚園の通常の保育時間は8：30～14：00となっております。

**預かり保育**とは通常の保育時間以降14：00～19：00に保育を行うものです。（早朝預かり7：30～8：30）

家庭で用事があった場合や緊急な用事でお迎えが遅くなる場合、また、お仕事をお持ちのお母様が安心してお子様を預けられるように厨川幼稚園預かり保育『くりっこクラブ』を実施しております。

【時間】	保育終了後～19：00まで
【月間利用】 全日コース	8,000円（複数月利用 7,000円）
【スポット利用】	500円（一律）
【長期休業中スポット利用】	1,000円（一日）

- ※ 長期休業中（夏・冬・春）も預かり保育を実施いたしております。
- ※ 預かり保育は各自でのお迎えになります。
- ※ 早朝預かり保育実施中 お家の都合で朝早く子どもを預けたいときは、朝7：30よりお預かりできます。事前の手続きが必要です

## 🌸 厨川幼稚園推薦メッセージ 🌸

【現在在園している園児のお家の方々からいただきました。】

後援会会長      小松 ひとみさん      (ななかさんのお母様)

厨川幼稚園には理想の保育があると保育士だった友人は言いました。私は、その意味を娘が年少、年中の2年間で考えてきました。

厨川幼稚園の先生方は子どもの抱える問題を解決していく時、その糸口をつかみ、一緒に考え、自ら答えがでる様にして下さいます。そんな経験をしっかり重ねて、子ども達は考えて答えを出すという力を身につけていきます。

小学校になる前に味わえる大切な時間が、この厨川幼稚園にはあります。その時間は決して大人の押し付けではなく、子どもの育ちにあわせて流れていきます。一見穏やかで、時にはわがままにも見える時間ですが、先生方が子ども達のことをしっかりと受け止め、寄り添うことで、子ども達は確実に成長していきます。そんな子ども達を見守ることで、私自身も成長することができました。今は、これが友人が言った理想の保育だと実感しています。

私は自分の子どもに面白さを感じます。そして、希望を感じます。今、子育てがとても楽しいです。そんな風に親子共々成長させてくれた厨川幼稚園です。

年中組 小野寺 恵美さん      (くるみちゃんのお母様)

幼稚園をどこにするか、いろいろ悩みますよね。正直、私も悩みました。

娘は一人っ子で、人見知りをし、絶対に私から離れて遊ぶことのない、消極的なタイプでした。

いろいろな幼稚園を見学しましたが、唯一厨川幼稚園だけは、私から離れて遊べるようになりました。色々な考えがあると思いますが、私は子どもが自由に元気に遊べる幼稚園が一番！！と思い、厨川幼稚園に決めました。

今年4月、年中組から入園した娘は、「初めは幼稚園に行きたくない！！」と、泣く日もありましたが、今では迎えに行くと、髪まで汗びっしょりになっています。「今日も沢山遊べたんだなあ」と思い、嬉しくなります。

一人ひとり性格が違います。厨川幼稚園は、その子に合ったスピードで、無理せず、少しずつ、進めていってくれているように感じます。

娘も私も、この幼稚園が大好きです。

年少組 脇田 紀久子さん

(しゅうかちゃんのお母様)

厨川幼稚園を選んだきっかけは、初めて未就園児サークルに行った日に自分から行動範囲をどんどん広げてにこにこ走り回る姿を見たことです。他では決して私から離れて遊ぼうとしなかったのが、娘なりに安心できる場所と感じたのだと思います。

入園後「行きたくない」といったことはこれまで一度もありません。朝離れる時に泣くことは正直ありましたが、先生とのやりとりの中ですぐ泣きやみ、けろっと復活して自分の遊びを始めているようです。

園では材料を使いたいだけ使い、作りたい物を自由に製作したり、シャボン玉液がなくなるまでシャボン玉に没頭し続けたり、そんな娘を先生は温かく見守ってくださっています。たくさん遊具があったり大人から遊びを提供したりするだけが「満足な遊び」ではないということを娘の姿や厨川幼稚園から教わった気がします。

大好きな厨川幼稚園で娘がどんな成長ぶりをみせてくれるか、とても楽しみにしています。

後援会会長

菊地美佳さん

(れいさんのお母様)

今年、年長組にお世話になった娘で我が家の4人の子供のうち3人がこの園にお世話になった事になります。

長女は別の園にお世話になりましたが、自分の幼稚園生活はこんなに楽しくなかったといます。妹や弟達を通してこの園を見てきて、自由でのびのびしていて、一人一人の子どもたちの笑顔が良い厨川幼稚園に入りたかったと言います。

中2になった長男は今年学校の職業体験で卒園したこの園に来ました。息子が幼稚園だった頃、とにかく毎日がすごく楽しかったという思い出と、10ヶ月の病氣療養後も普通に受け入れてくれた事が凄く嬉しかった事が忘れられず、また、子供好きであることで保育士という仕事に興味を持ったそうです。

今年小学1年生になった次男は厨川幼稚園に3年間お世話になりました。園では泥水の露天風呂に入ってみたりとのびのびと思い切り遊んできました。今、友達との関わり方や遊びを通して園でどんな経験をしてきたかわかります。

そして今、年長組の次女は2年保育で入園しました。入園当初私から見ると全く楽しんでいるように見えませんでした。ここでどんなことをして遊べるのか他の子の遊びをしっかり見ていたんだと思います。なぜなら一度も「幼稚園イヤ・・・」と言ったことがなく、にこにこ毎日登園しているからです。

厨川幼稚園の園舎は決して見た目は綺麗とはいえませんが、ただ古いわけではありません。何十年という年月に刻み込まれた何かがあるのです・・・それは、子供たちが子供らしくのびのびとしていられるように、包み込んでくれる力でしょうか・・・？

この園の魅力は大人や親の私達にはちょっと気付かない、子供の目線でないと気付かない魅力があるらしいのです。

園生活は楽しいばかりでなく、悲しい思いや、嫌なこともあるかもしれません。子供が悩めば親も悩んで当然。でもそこで話を聞いてくれる、解決に力を貸してくれる先生方がいるのです。この園はどのクラスの先生方も親子の名前と顔を覚え、声をかけてくれます。このアットホームな雰囲気が良いのでしょうか。一つ一つ解決していくと、親子でまた一歩成長していけるのだと思います。

どうぞ、我が子が小学一年生になった時の姿を想像してみてください。きっと、たくましくて、優しくどーんと胸を張ったピカピカの一年生になれているはずですよ。

## 後援会副会長 樋口いづみさん (げんくんのお母様)

この幼稚園に入れて良かったと思うことは、息子を通しての人との出会いです。一人っ子の息子は、男の子が好きそうな車や電車、戦隊ものには興味がなく、毎日女の子とばかり遊んでいます。お泊まり会には、家用で買ったフリフリの付いたアンパンマンのパジャマを持って行きました。「変な子、困った子」として見られるのではないかと、正直心配でした。でも、先生方はそんな我が子をありのまま認め、受け入れてくれました。先生方のおかげでお友達も息子を「そういう子」と思ってくれ、お母さん方も温かい眼差しで見られます。息子を受け入れてくれたみんなに感謝しています。

そんな息子に、「厨川幼稚園はどんな幼稚園。」と聞くと、「笑顔になる幼稚園。」との答え。「じゃ、嫌な所は。」と聞くと、「全くない。」と答えた後、「あった！卒園すること。」と答えました。親も同感です。入園の決め手は幼稚園の環境でしたが、それ以上に大切なことを学ぶことのできる幼稚園だと思います。

## 年中組 畠山美紀さん (ぜんくんのお母様)

年少の頃の息子は、なかなか環境に慣れず、不安に泣く毎日。そんな日々が半年ほど続きました。先生から「泣いて泣いて不安を全部吐き出して、いつか自分から《泣かなくても大丈夫》と思えるようになるまで支えていくつもりです。」と言われた言葉に私も救われる思いでした。不安な息子を抱き寄せ、励まし、支えてくれた先生や友だちのおかげで、少しずつ自分の居場所を見つけ、遊びだせるようになりました。

年中になった今では、大好きな友だちもたくさんでき、毎日製作したものを持って幼稚園に行くのを楽しみにしています。

毎日の預かり保育でも自分のクラス以外のお友だちや先生、学生さんたちと遊ぶのが大好きで、いい刺激になっているようです。

息子は、気のおける友だちとの関係や、先生の存在、いろいろな行事等の経験を通してたくさん自分に自信をつけることができました。安心して自分を出す喜びに気づかせてくれた幼稚園には本当に感謝しています。

厨川幼稚園の先生達は、一人一人の思いや個性を十分に引き出し、見守ってくれています。

息子がこれからの幼稚園生活で何を思い、感じ、どんなふうに成長していくのか今後とても楽しみです。

## 年少組 三浦万里衣さん (こうたくんのおばあ様)

ちょうど一年前、仕事で忙しい娘に代わり、私もいろいろな幼稚園を見学していました。そこで、厨川幼稚園と出会ったのです。

私達は幼稚園に今流行の習い事みたいなことを望むという事もなく、子供とたくさん遊んでくれたらそれだけでありがたいなあと考えていました。ただ、孫が少しアレルギーを持っていて、給食の時アレルギー対応の食事を出してもらえるのか？それから急な私の入院により、中断されたトイレトレーニングが今後もうまくいかず、4月になってもおむつが取れない時はどうなるのか？油性クレヨンを持つと手が荒れてしまうので、どうしたらよいのか？など、不安な事を見学時に全く同じ質問をどの幼稚園にもしてみました。

アレルギー対応の食事については、一つの園を除いて対応可でした。オムツはとれてなくてもいいが、オムツは持たせてはいけないとか、パパッと外すので結構ですよとのお返事が多かったのですが、ここは違っていました。ちょっとドキドキしながら質問すると、返ってきたお返事は「そのままでもいいんです。どうぞオムツのままいらしてください。」一瞬「えっ？」とも思ったのですが、次の瞬間なんて有り難いと感じました。(そのままでもいい・・・) 何だかすごく安心できる言葉だったのです。そして、私達にとっての極めつけはどこの園でも言ってもらえなかった「クレヨンもなるべく刺激が少ないような物を業者さんに相談して探してもらいましょう。」とっていただいたことでした。当然私達は自分で準備しなくてははいけないと思っていましたし、準備したところで快く使わせてもらえるのだろうか・・・実際その前に聞いた園ではあまり良いお返事をいただけなかったのですが、たくさんの子供さんを預かっているのですから、それもやむを得ない事なのだと思います。矢先だったので、(ここまでしていただける幼稚園ってすごい！！) 本当に嬉しかったのです。もちろん孫も、初めて厨川幼稚園に来たときからもうずーっと遊んでいる所のように走り回ってなかなか帰らなかったというのも決め手です。子供は鋭いですからねえ(そのままでもいいよ)って雰囲気はきっと流れているんですね。

それから、同じクラスのお母さんから伺ったのですが、入園当初お子さんがお母さんから離れて園で過ごすのを嫌がった時は、園でお子さんと一緒に保育時間を過ごしながら、少しずつ距離をおいていったようです。タイミングも先生が見極めて、「今日は〇〇（例えば教室の外）まで離れてみましょう。もし泣いても大丈夫、うけとめますから。」と言ってもらったのよと話してくれました。少し慣れるまで子供と一緒に居させてもらえる幼稚園なんて聞いたことがなかったので、驚いたのと同時に本当に一人一人大切に思ってくれ、そしてよく見てくださる、いえ、寄り添ってくれるという表現に近いのかも知れないと感じるお話でした。子供に無理をさせないで、ここが安心していただける場所だと自然と伝えてくれているようなそんな思いも感じられました。

まだまだみなさんに聞いていただきたい、心がほっこりするようなお話がたくさんあります。入園式の日のことや、初めて幼稚園バスで通園した日のこと、それから……。続きはやっぱりご自分で体感してみてください。きっと私達の思いが肌に伝わるはずですよ。どうですかみなさん。私達とここで一緒にゆったりと安心して子育てをしてみませんか。